

組合 紹介

こんな活動をしています！

本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を続けていますので、皆様の仲間を紹介します。



岐阜県自動車車体整備協同組合

- 理事長 大原 孝司
- 組合員数 123名
- 設立年月 1956年3月
- 住所 岐阜市日置江2648-4
- TEL 058-270-0820

組合員一人ひとりが主体的に関わる 「全員参加型」の組織運営に変革

◆組合の歴史・活動

■組合設立から変わりゆく時代に乗って



大原理事長

岐阜県自動車車体整備協同組合は、昭和31年の設立から70年近い歴史を誇ります。時代の変化や業界が直面する課題に真摯に向き合い、「相互扶助」の精神を守りながらも、革新的な取り組みで組合員の経営を力強く支援してきました。

同組合のルーツは、昭和31年に設立された「岐阜県自動車ボデー協会」に遡ります。昭和50年には現在の「岐阜県自動車車体整備協同組合」として新たなスタートを切り、以来、業界の発展に貢献し続けています。

近年は組合員数の減少に直面していましたが、令和元年に策定した長期ビジョンに基づき、組合員一人ひとりに寄り添う積極的な活動を展開しました。その結果、平成30年に95名だった組合員数は、令和6年には120名へとV字回復を遂げ、組織として再び活気を取り戻しています。

さらに、平成25年には次世代のリーダー育成を目的とした青年部を設立し、業界の未来を担う人材の育成にも注力しています。

■組合員を力強く支える主な事業活動

1. 共同事業によるコスト削減支援

自動車の車体整備（フレームやボディー）に携わる組合員の事業を支援するため、多岐にわたる活動を展開しています。その中でも、事業の柱となっているのが「自動車ナンバープレート申請代行業務」、そして組合運営の根幹をなす「共同購買事業」です。

当組合では、組合員の経営コスト削減に直接的に貢献するため、「共同購買事業」の強化を推進しています。

この事業強化における革新的な取り組みとして、平成26年に「リサイクルパーツお問い合わせシステム」を開始しました。このシステムは、リサイクル部品の一括見積請求を可能にするこ

とで、コスト削減をさらに推し進めると同時に、環境配慮をも両立させています。

このシステムは、組合員の経営を支え、また、組合の安定運営にも大きく貢献する重要な事業として、高く評価されています。

2. 技術革新への対応と人材育成

ハイブリッド車（HV）や電気自動車（EV）の普及、先進運転支援システム（ADAS）の搭載など、自動車技術は急速に進化しています。



技術研修会

当組合では、この急速な技術革新の波に乗り遅れることなく、組合員一人ひとりの技術力を高めるための支援を積極的に行っています。その中核となるのが、時代に即したテーマを取り上げる「技術研修会」です。

当組合の研修会は、一方的な情報提供ではありません。最も大切にしているのは、組合員が「今、最も関心のあること」「現場で本当に必要としている知識」をテーマに据えることです。

このテーマの決定プロセスは、組合の風通しの良さを象徴しています。まず、組合員が自由に意見交換できる「コミュニケーションスペース」を活用して現場のリアルな声を収集します。そこで挙がった意見や課題を基に、各委員会の垣根を越えた横断的な議論を重ねて、研修会の内容を決定。これにより、常に新鮮で実践的な学びの場を提供することが可能となっています。

研修会の開催形式も、参加しやすさを第一に考え、柔軟に対応しています。専門的な内容を深く掘り下げる小規模な講習会では、会場での対面参加とオンライン参加を組み合わせた「ハイブリッド形式」を採用。これにより、遠方の組合員や多忙な方でも気軽に参加できるよう配慮しています。

一方、より多くの組合員に関わる大規模な研修会では、当組合の公式YouTubeチャンネルでの動画公開を実施。時間や場所を選ばず、誰でも繰り返し視聴できる環境を整え、知識の普及と定着を図っています。

また、技術講習会には、組合員自身が講師を務める「高度化車体整備技能講習」があります。これは、当組合の上部団体である日本自動車車体整備協同組合連合会（日車協連）が毎年実施する高度化車体整備技能講習を受講した者が講師となり、組合員を対象に最新の整備情報を伝えるものです。

3. 団体交渉の復活と工賃改善への取り組み

自動車車体整備業界が長年抱えてきた課題である「適正な工賃」の実現に向け、歴史的な一歩が踏み出されました。日車協連が、約30年間事実上停止していた工賃単価に関する「団体交渉」を復活させ、大手損保4社との間で団体協約を締結しました。

この全国的な動きにおいて、当組合も日車協連の一員として、この歴史的な取り組みを力強く後押ししてきました。

この交渉の目的は、単なる利益追求ではなく、「自動車車体整備業界で働く人材を確保し、業界を持続可能なものにする」という強い思いが込められています。

■新将来ビジョンの策定

令和元年の「組合長期ビジョン」策定からわずか5年間で、私たち自動車業界は深刻な整備士不足、次世代安全自動車の普及に伴う整備技術の高度化、そして後継者不足による事業承継問題といった新たな課題に直面しています。

これらの課題に的確に対応するため、組合の体制強化を含むビジョンの見直しが急務となっていました。

そこで、組合員の課題解決に真正面から向き合うべく、中央会や専門家からの助言を得て、委員会を構成し、この3月に新たなビジョンを策定しました。組合員が一丸となってその達成を目指します。



組合新将来ビジョン委員会

【新ビジョン】

スローガン:「PRIDE(誇り)を持って未来に、岐阜車協の新たな挑戦」
具体的な数値目標:

- ①組合員数の年間10%以上の増加
- ②組合活動への参加を促す新評価制度の導入
- ③自動車特定整備事業の認証取得率100%達成

【主な取り組み】

目標達成に向け、特に以下の3つの重点施策を推進していきます。

1. 事業承継支援の強化

組合員数は増加傾向にあるものの、後継者不足による廃業も看過できません。組合員が安心して事業を継続できるよう、新たに「事業承継の相談窓口」を設置します。外部専門機関との連携による円滑な事業承継支援に加え、やむなく廃業される組合員の工具・設備の斡旋や顧客の引き継ぎについても組合が窓口となってサポートします。



岐阜協シン・ビジョン事業報告書

2. 組合活動活性化に向けた「新評価制度」の導入

組合活動のさらなる活性化を図るため、新たな評価制度を導入します。この制度では、共同購買事業の利用状況、講習会への参加率、地域活動への貢献度などを評価項目とし、その結果に応じて特典の付与や優先的な情報提供を行います。これにより、組合員の積極的な活動参加を促し、組織全体の活性化と結束力強化につなげます。

3. 専門性の向上と技術力強化

プロの钣金塗装技術者集団としての高い能力を社会に示すため、資格取得を強力に支援します。国家資格である「自動車車体整備士」や、電子制御装置の整備に必須となる「自動車特定整備事業」の認証取得を積極的に推進し、組合員一人ひとりの専門性と技術力の底上げを図ります。組合は、この「新将来ビジョン」を羅針盤とし、組合員一丸となって未来への挑戦を続けていきます。

◆組合が目指す方向性とは

■「トップダウン型」から「全員参加型」で業界の未来を切り拓く

平成25年に次世代のリーダー育成のため、青年部を設立し、私は初代青年部長を務めてきました。

そしてこの5月の総会で、理事長に就任しました。まずは、組合全体の組織活性化を目指していきたいと考えています。

これまで「自動車車体整備士」という仕事は、裏方に回りがちな職業でした。しかし、時代とともにその重要性はますます高まっていると認識しています。

私たちは、社会の交通インフラを支える重要な役割を担っています。だからこそ、組合員には、仕事に「誇り」と「プライド」を持って取り組める業界を目指して欲しいと強く願っています。

また、組合としてコンプライアンスを遵守し、高い品質と信頼性を提供することは、自動車整備業界の社会的な地位の向上に直結すると考えています。

今後は、従来のトップダウン型組織から脱却し、組合員一人ひとりが主体的に関わる「全員参加型」の組織運営に変革を進めていきたいと考えています。

業界豆知識

～車体整備記録簿で安全で安心なカーライフを送りませんか～

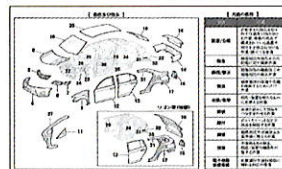
中古車を購入する際、「見た目はきれいだけど、本当に安全？」と不安に感じることはありませんか？そんな不安を解消し、中古車市場の透明性を高めるために導入されたのが、「車体整備記録簿」です。これは、車の骨格の「健康診断書」とも言える重要な書類です。

この車体整備記録簿とは、自動車の骨格部分(フレームなど)の修理履歴「いつ・どこで・どの部分を・どのように」を記録・証明する公式な書類です。この記録簿は、国が定めた基準をクリアした「認証工場」のみが発行できるため、非常に高い信頼性を持つのが特徴です。

この記録簿があれば、①安心して車を選べる!②車の価値を正に証明できる!③信頼性が向上する!の3つのメリットが得られます。

車体整備記録簿には、車両情報、整備内容、修理箇所の図解などが記載されているため、専門知識がない方でも修理内容を直感的に理解することができます。

中古車の売買時には、ぜひこの車体整備記録簿を確認し、安心で透明性の高いカーライフを送りましょう。



車体整備記録簿と図面による案内